

## 情報通信人材研修

(1)	コース番号	T O 1 9	
(2)	コース名称	要件定義とアーキテクチャ設計研修	
(3)	受講料	会員：40,000円、一般：60,000円	
(4)	達成目標 または育成目的	システム開発の主要な失敗原因は、上流工程における要件定義とアーキテクチャ設計、そして上流以降で行われるそれらの管理にあります。要件定義とアーキテクチャ設計およびそれらの管理手法を演習を通して理解していただきます。	
(5)	前提知識 または受講対象者	・要件定義の実践的な知識を習得したい方。	
(6)	日 程	2020年11月5日(木)～6日(金)	2日間
(7)	時 間	10:00～18:00	14時間
(8)	会 場	Zoomによるオンライン研修	
(9)	定 員	15名	
(10)	講 師	氏 名	飛田 宏紀
		所 属	株式会社フルネス
		略 歴	大学卒業後 日本アイ・ビー・エム(株)入社 社内情報システム管理・システム移転などを経て、オンラインシステムのみドルウェア製品担当技術者を経験。 現在はIT導入、IT相談、WEB制作、システム構築、数値管理経営相談からIT研修まで幅広い分野で講師、コンサルタントとして活動中。
(11)	内 容	第1日目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開発プロセス概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>-要件定義の概要</li> <li>-開発プロセス</li> </ul> </li> <li>2. 要件定義の作業ポリシー <ul style="list-style-type: none"> <li>-要件定義を行う上で重要な作業</li> <li>-要件定義の心得</li> </ul> </li> <li>3. 要求工学概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>-要求獲得から仕様化、検証、管理までの流れ</li> <li>-要求の持つ特性や属性</li> </ul> </li> <li>4. 要件の定義 <ul style="list-style-type: none"> <li>-ペルソナ法</li> <li>-シナリオ</li> <li>-ユースケースモデル</li> <li>-現状分析と要求獲得</li> <li>-仕様化と検証</li> </ul> </li> </ol>

情報通信人材研修

		<p>第2日目</p>	<p>5. 要求の管理          -ユースケースポイント          -見積り、変更管理、リスク管理</p> <p>6. オブジェクト指向          -オブジェクト指向の概念</p> <p>7. 分析設計          -ロバストネス分析</p> <p>8. アーキテクチャ設計          -Web アプリケーションにおける品質特性シナリオ          -ATAM          -メトリクス測定</p>
<p>(12)</p>	<p>その他（使用機材等）</p>	<p>&lt;受講者事前準備事項&gt;</p> <p>①Zoom アプリのインストールをお願い致します。  <a href="https://zoom.us/download#client_4meeting">https://zoom.us/download#client_4meeting</a>          「ミーティング用 Zoom クライアント」のダウンロード（無料）</p> <p>②Zoom のご招待メール、環境設定手順書、テキストは後日送付。</p> <p>③研修受講に必要な PC 環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Windows 10</li> <li>・ 64bit 8G</li> </ul> <p>（ご不明な点等ございましたらお問い合わせください）</p>	